

## おかげさまで当行は 合併5周年を迎えました

平成27年5月1日、おかげさまで当行は合併5周年を迎えました。5周年記念キャンペーンとして、7月31日までスーパー定期、株式投資信託など、対象商品を30万円以上お申込みいただいた個人のお客さま、先着70,000名さまに当行オリジナル・ファミリアのサマーストライプトートバッグをプレゼントしております。くわしくは、当行ホームページまたは、店頭のチラシ等でご確認ください。

これからも当行は、「親切で新しい」商品・サービスのご提供に努め、「地域の皆さまからのご支持No.1」を目指してまいります。今後ともかわらぬご愛顧とご支援を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。



## 泉大津市と「産業振興連携協定」を締結 地元自治体との連携協定が20府市町に拡大

平成27年5月28日に、泉大津市及び泉大津商工会議所と「産業振興連携協力に関する協定」を締結しました。当行の持つ広域なネットワークやノウハウを活かし、地域産業の振興や海外進出、企業誘致や創業支援のお手伝いに取り組んでまいります。

同時に、「泉大津市産業振興融資ファンド」を創設し、泉大津市における企業立地資金をはじめとした資金ニーズにお応えします。これにより、地元自治体と連携協定を結ぶのは、20府市町となりました。当行は、このような地域活性化に向けた取組みを通じ、地域の創生、地元企業の発展を応援しています。



## 第3回「蘇州懇話会」を蘇州市・上海市で開催

関西経済界と中国蘇州市との更なる交流等を目的に発足した「蘇州懇話会」の第3回総会を、平成26年12月11・12日の両日、蘇州市、上海市で開催しました。

今回は、会員企業に加え、池田泉州ホールディングスのアドバイザリーボードの方々や、日中経済貿易センター会長の村山様に特別参加いただきました。

蘇州市政府会見では、周乃翔市長と周偉強常務副市長が同時に出席されるなど、蘇州市のトップ3が参加されるという極めて手厚いご対応をいただき、当懇話会に対する期待を感じています。これからも、関西と蘇州の一層の経済文化交流のお手伝いに努めてまいります。



## 〈大阪府・大阪市との連携協定施策 環境・エネルギーセミナー〉 『これからの創エネ・省エネを考える』を開催

平成27年1月29日、大阪府・大阪市と当行で締結している「環境・エネルギー分野における連携協定」に基づき、「これからの創エネ・省エネを考える」と題したセミナーを開催し、事業者様や自治体関係者様など約110名の方に参加いただきました。

近畿経済産業局からの『再生可能エネルギー「固定価格買取制度」の運用見直し』と『資源・エネルギー関連の来年度予算』についての説明をはじめ、大阪府からは『おおさかエネルギー地産地消推進プラン』の案内、さらに創エネ・省エネ関連事業者様による講演など、密度の濃いセミナーとなりました。

同時に設置した創エネ・省エネに関連する企業による展示ブースにも多くの方が訪れ、創エネ・省エネへの関心の高さをうかがわせるイベントとなりました。



## 若者の雇用を推進 合同企業説明会を開催

優れた人材確保を望む企業と、就職を希望される学生との雇用マッチングの場を創出し、若者の雇用の推進をお手伝いしています。

平成27年3月2日、産業振興連携協定を締結している吹田市・吹田商工会議所・当行と、大阪学院大学の4者が連携し、「吹田合同企業説明会」を開催しました。大阪学院大学3回生及び短期大学部1回生を中心に吹田市在学・在住の学生189名が参加し、同市を営業基盤とする29社が出展されました。

6月3日には、大阪経済大学・東淀川工業協会・当行が連携し、「東淀川合同企業説明会」を開催。

大阪経済大学の学生延べ117名が、地元企業18社の出展企業ブースへ臨みました。当行はこれからも、地域の雇用促進を図るとともに、地域活性化のお手伝いに努めてまいります。



## 「コンソーシアム研究開発助成金」採択プラン決定

当行では、「地方創生」に繋がる取組みの1つとして、平成16年より、地元中小企業の「事業の多角化」や「第二の創業」の柱を育て上げるための「産学官が連携した研究開発」を応援する「コンソーシアム研究開発助成金」を運営しております。

平成27年5月11日、第11となる「平成26年度コンソーシアム研究開発助成金」の採択プランを発表しました。ご応募いただいた



コンソーシアム研究開発助成金 授賞式

## 第22回泉州国際市民マラソンに特別協賛

平成27年2月15日、「第22回泉州国際市民マラソン」が開催されました。今大会は関西国際空港開港20周年の記念大会で、国内外から過去最高となる5,255人ものランナーが出場。当行からも50名の選手が出場するとともに、地元銀行として大会の運営やボランティアにも、168名の行員が参加しました。総合優勝者には、当行頭取の藤田博久より「池田泉州銀行 頭取杯」が授与されました。

今年はイベントエリアにおいて、初めて当行もブースを出展し、地元企業様のご協力のもと、各社商品の販売を行い、売上金の全額を大会実行委員会に寄付いただきました。

